

新国立劇場バレエ団

# シェイクスピア ダブルビル

# Shakespeare Double Bill

芸術監督：吉田 都

Artistic Director: YOSHIDA Miyako

<新制作>  
*The Dream*  
夏の夜の夢

<Company Premiere>

森の妖精たちが織りなす  
コミカルで美しい世界

振付：フレデリック・アシュトン  
音楽：フェリックス・メンデルスゾーン  
編曲：ジョン・ランチベリー  
美術・衣裳：デヴィッド・ウォーカー  
照明：ジョン・B・リード  
Choreography by Sir Frederick ASHTON  
Music by Felix MENDELSSOHN  
Music arranged by John LANCHBERY  
Set and Costume Designer: David WALKER  
Lighting Designer: John B. READ



野心・陰謀・錯乱―  
権力に翻弄された  
男の悲劇

<新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>

# マクベス Macbeth

<New Commissioned Work by the NBJ, World Premiere>

振付：ウィル・タケット／音楽：ジェラルディン・ミュシャ／編曲：マーティン・イエーツ  
美術・衣裳：コリン・リッチモンド／照明：佐藤 啓  
Choreography by: Will TUCKETT/Music by Geraldine MUCHA/Music arranged by Martin YATES  
/Set and Costume Designer: Colin RICHMOND/Lighting designer: SATO Satoshi

## シェイクスピアの戯曲二作品を、バレエで堪能する

シェイクスピアの戯曲をもとにした作品を新制作にて、二本立てでお届けします。英国バレエの巨匠・アシュトンの英国の雰囲気漂う『夏の夜の夢』、そして国際的に目覚ましく活躍している演出家ウィル・タケットが新国立劇場のために創る『マクベス』のダブルビル。伝統と革新の二作品をぜひお楽しみください。

資料・写真のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 制作部舞踊 広報担当 清水千奈美

Tel : 03-5352-5735 / Fax : 03-5352-5737 / E-mail : [shimizu\\_c4725@nntt.jac.go.jp](mailto:shimizu_c4725@nntt.jac.go.jp)

NATIONAL  
BALLET  
OF JAPAN

## プログラム

### 夏の夜の夢<新制作>

振付：フレデリック・アシュトン

音楽：フェリックス・メンデルスゾーン

英国バレエの巨匠フレデリック・アシュトンによる、シェイクスピアの戯曲をもとにしたバレエ。まるで絵本の世界から飛び出したような森と妖精たちの世界が、細やかな足捌きで表現されるステップや英国らしい豊かなマイムによって華麗に描かれます。妖精パックが引き起こす人間たちの騒動のようなコミカルなシーン、妖精の女王タイターニアと王オベロンによる美しいパ・ド・ドゥなども見どころです。2022年1月の「ニューイヤー・バレエ」で上演予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により公演中止となり、この度の上演と相成りました。



### <ものがたり>

ある夏至の夜、妖精の住むアテネの森では、妖精の王オベロンと女王タイターニアが可愛い小姓をとりあって暗喩の真っ最中。そこにいたずら好きの妖精パックが登場し、王の命令で「惚れ薬」を手に入れた女王にいたずらを仕掛けようとする。一方、貴族の娘ハーミアは許婚ディミートリアスとの結婚を拒絶し、相愛のライサンダーと共に森へと駆け落ちする。ハーミアを追いかけるディミートリアスと彼に片思いするヘレナも森の中へ2人の後を追いかけて……。



©2017 ROH.

Photograph by Tristram Kenton

## マクベス<新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>

振付：ウィル・タケット

音楽：ジェラルディン・ミュシャ

編曲：マーティン・イエーツ

オリヴィエ賞など数多くの賞を受賞し、世界的に活躍しているウィル・タケットを迎え、新国立劇場バレエ団から世界に発信するオリジナルバレエを上演します。題材として選ばれたのはシェイクスピア劇の中でも予言、野心、疑念、陰謀、錯乱と極限へと追い込まれていく登場人物の心理を重厚に描いた『マクベス』。スコットランドの作曲家、ジェラルディン・ミュシャによって作曲された同名作品にインスピレーションを得て、オペラや映画でも幾度となく題材として取り上げられてきたこの物語が、タケットの手で新たに生まれ変わります。近年日本でも、バレエ、オペラ、ミュージカル、演劇といった舞台芸術を織り込んだ演出で好評を得たタケットが新国立劇場バレエ団とどのような舞台を創りだすか、どうぞご期待ください。



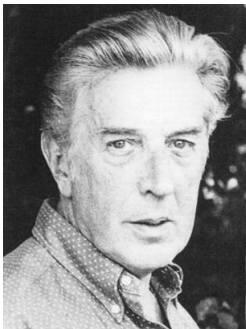
Photo by Satoshi Yasuda

### <ものがたり>

スコットランドの将軍マクベスとバンクォーは荒野で3人の魔女たちから、マクベスは王になる、バンクォーはその子孫が王位に就くと予言される。野心に燃える妻にそそのかされ、王を刺殺したマクベスは王位を手にするが、バンクォーへの予言が疑心呼び起こし、バンクォー親子の殺害も企む。死者の幻影に苛まれ錯乱するマクベスはさらに殺人を重ねていく。

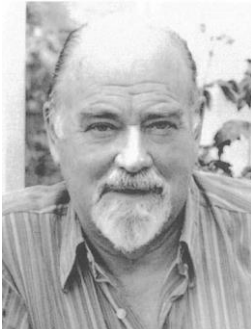
## スタッフプロフィール

### 【夏の夜の夢 振付】フレデリック・アシュトン Choreography by Sir Frederick ASHTON



1904年、南エクアドルに生まれる。英国人ダンサー、振付家。アンナ・パブロワの舞台を見てバレエを志し、英国に戻って学業を終えた後レオニード・マシーンに入門。さらに、マリー・ランベールほかの著名教師に師事して種々の舞台に立つ一方、26年に処女作『ファッションの悲劇』を発表する。28年にはパリのイダ・ルビンスタインの舞踊団にダンサーとして参加し、ブロニスラヴァ・ニジンスカの作風に強い影響を受ける。35年英国ロイヤルバレエの前身であるヴィック・ウェルズ・バレエにダンサー兼首席振付家として招かれる。同時期に入団しやがて英国最高のバレリーナに成長するマーゴ・フォンテインに多くの新作を振り付け、バレエ団発展の原動力となるとともに、英国バレエ独自の気風を確立した。63年には設立者ニネット・ド・ヴァロワの後を継いでロイヤルバレエの芸術監督に就任。70年の退任後も80年代半ばまで創作を続け、88年に英国サセックスにて永眠。主な作品として、『シンデレラ』『ラ・フィーユ・マル・ガルデ』『二羽の鳩』『夏の夜の夢』『田園の出来事』などがある。

### 【夏の夜の夢 編曲】ジョン・ランチベリー Music arranged by John LANCHBERY



ロンドン生まれ。奨学金を得て王立音楽院でヘンリー・ウッドらに師事し作曲を学ぶ。ロンドン・メトロポリタンバレエの音楽監督を経て、サドラーズ・ウェルズ・バレエの指揮者となる。1960年よりロイヤルバレエの首席指揮者に指名され、フレデリック・アシュトン振付の『リーズの結婚』をはじめとする多くのバレエ・スコアの編曲に携わる。72年からはオーストラリア・バレエの音楽監督を務め、『ドン・キホーテ』『メリー・ウィドウ』などのバレエ・スコアを編曲した。さらに映画やBBCのテレビ番組の音楽も手がけ、ベアトリス・ポッターの映画音楽では高い評価を受けた。78年から80年にかけてアメリカン・バレエ・シアターの音楽監督を務めたのち、世界の主要歌劇場でバレエ指揮者として活躍。91年にはルドルフ・ヌレエフの最後の仕事となったパリ・オペラ座バレエ『ラ・バヤデール』の編曲を仕上げた。受賞は数多く、90年には音楽

の貢献に対して OBE を授与されている。97 年よりオーストラリア・バレエの首席客員指導員だった。新国立劇場へは 99 年『シンデレラ』で初登場、2000 年初演の牧阿佐美改訂振付『ラ・バヤデール』では編曲を手がけるとともに指揮を務めた。03 年死去。

### 【マクベス 振付】ウィル・タケット Choreography by Will TUCKETT



ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本、中国で活動し、数々の賞を受賞している国際的な演出家・振付家。25 年以上にわたり英国ロイヤルバレエのメンバーとして活動し、振付を行う。劇場での活動のほか、オペラ、ミュージカル、映画など様々な分野で活躍し、これまでに英国ロイヤルバレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエ、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、カナダ国立バレエ、中国国立バレエ、テキサス・バレエ・シアター、サラソタバレエ、英国ロイヤルオペラ、オペラノース、ウェールズ国立オペラ、ガーシントン・オペラ、サドラーズ・ウェルズ、バービカン、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー、シェークスピアズ・グローブ、アルメイダシアター、パルコ、KAAT、セージ・ゲーツヘッド、ホワイトチャペル・ギャラリー、テート・モダン、ナショナルギャラリー、BBC、チャンネル 4、スカイ・アーツなどで振付・演出を行っている。2006 年、ロイヤルオペラハウス初の ROH2 クリエイティブ・アソシエイトに任命され、新しい観客や家族のための革新的な作品の考案と提供を担当している。これらの作品は、オペラハウス内および英国内外のツアーで上演されている。彼のプロダクションである『The Wind in the Willows』は、ロイヤルオペラハウスのショーとして初めてウェスト・エンドに商業的に移され、2014 年オリヴィエ賞の最優秀エンターテインメント賞を受賞した。彼のプロダクションの映像には、『ピノキオ』（BBC）、ストラヴィンスキー『兵士の物語』、ピーター・シェイファー『ピサロ』（WOWOW）、『Titian:Metamorphosis』（BBC）、『Elizabeth』（スカイ・アーツ）などがある。

### 【マクベス 音楽】ジェラルディン・ミュシャ Music by Geraldine MUCHA



1917 年ロンドン生まれ。英国王立音楽院で教鞭をとるバリトン歌手の父とミュージカル女優の両親のもと育ち、学校を卒業後は英国王立音楽院で作曲と指揮を学ぶ。ミュシャの音楽は主にスコットランドの祖先に対する深い傾倒によって特徴付けられ、学生時代はケルト・ロマン派の代表的作曲家アーノルド・バックスに師事し影響を受けた。彼女の初期のバレエ作品は、サドラーズ・ウェルズ・バレエの指揮者であるコンスタン・ランバートから賞賛され、彼女の最初のピアノ四重奏曲は 43 年にウィグモア・ホールで演奏された。42 年画家アルフォンス・ミュシャの息子で作家のジリ・ミュシャと結婚。45 年にプラハに移住し、第 1 回プラハの春音楽祭にも参加した。不安定なプラハの政情の中、生計をたてるため音楽出版社で働く傍ら作曲した作品の中には、ピアノ協奏曲とバレエ『マクベス』からの組曲が録音されている。50 年に共産主義政権に投獄された夫のキャリアが徐々に再起し、60 年代にアルフォンス・ミュシャのデザインに再び注目が集まると、展覧会を制作し各地を飛び回るようになった。そんな中でイギリスの音楽家との交流を続け、彼女の作品は BBC 放送やロンドンでのコンサートで演奏された。冷戦時代が終わったプラハで、彼女はチェコの演奏者から常に高い評価を受け、晩年を迎えてもその作品は演奏され続けたばかりでなく、作曲の委嘱も後を絶たなかった。2012 年逝去。

### 【指揮・マクベス編曲】マーティン・イエーツ Conductor / Music arranged by Martin YATES



20 年余りにわたり多彩なジャンルで活躍してきた英国人指揮者。ピアノ、作曲、指揮を学んだ後、イスラエル・ナショナル・オペラで指揮者としてデビュー。以降、英国内のロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市立交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー、ハレ管弦楽団などのオーケストラに客演し、ヨーロッパ各地の管弦楽団に招かれている。スウェーデン室内管弦楽団ではマーク＝アンソニー・タネジの『A Prayer Out of Stillness』の世界初演を指揮。また一流の伴奏者としても評価が高く、ホセ・カレーラス、バーバラ・ヘンドリックス、ブリン・ターフェル、モンセラート・カバリエ、ロベルト・アラニーヤ、アンジェラ・ゲオルギュー、ヨーヨー・マら世界的に有名な芸術家と共演している。またミュージカル指揮者としても知られており、ウェスト・エンドのミュージカルのヒット作の音楽監督を多数務めている。バレエは音楽活動の中心的な位置を占めており、英国ロイヤルバレエとは、2004 年 2 月にストラヴィンスキー

作曲『アゴン』でデビューして以来、これまでに『マノン』『ロメオとジュリエット』『うたかたの恋』『七つの大罪』『白鳥の湖』を指揮したほか、同団のツアー公演に同行している。ノルウェー国立バレエ団、フィンランド国立バレエ団にもたびたび客演し、成功を収める。新国立劇場では、『マノン』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ドン・キホーテ』を指揮している。

## 配役・プロフィール

### 夏の夜の夢<新制作>

	4月29日、5月2日、4日、6日	4月30日、5月3日、5日
タイターニア	柴山紗帆	池田理沙子
オベロン	渡邊峻郁	速水渉悟



#### 柴山紗帆 SHIBAYAMA Saho <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオ DUO、ハリッド・コンサーヴァトリー、ピッツバーグ・バレエシアター・スクールで学ぶ。2014年に新国立劇場バレエ団に入団。15年に牧阿佐美『くるみ割り人形』金平糖の精で主役デビューを果たし、『白鳥の湖』『ラ・バヤデール』『ドン・キホーテ』『ライモンダ』『ジゼル』、F.アシュトン『シンデレラ』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』の主役のほか、W.イーグリング『眠れる森の美女』フロリナ王女、P.ダレル『ホフマン物語』オリンピアなど主要な役柄を踊っている。21年ファースト・ソリストに昇格。



#### 渡邊峻郁 WATANABE Takafumi <プリンシパル>

福島県出身。鈴木寿雄のもとでバレエを始める。2009年モナコ・プリンセス・グレース・ダンスアカデミーを首席で卒業し、仏トゥールーズのキャピトルバレエ団に入団。K.ベラルビ『美女と野獣』ほかに主演。16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、19年プリンシパル昇格。古典作品の主役やC.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのジャック、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『マノン』レスコー、中村恩恵『Shakespeare THE SONNETS』などを踊り好評を博している。



#### 池田理沙子 IKEDA Risako <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオ DUO で学ぶ。2009年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。K.バレエカンパニーを経て、16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し19年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』『ジゼル』やF.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ピントレー『アラジン』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』の主役や平山素子『Butterfly』『春の祭典』を踊り好評を博している。



#### 速水渉悟 HAYAMI Shogo <ファースト・ソリスト>

京都府出身。ジョン・クランコ・バレエ学校を経て、2015年ヒューストン・バレエに入団。15年ユース・アメリカ・グランプリ NY ファイナル男性シニア部門金賞、審査員特別賞を受賞。18年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。20年『ドン・キホーテ』で全幕主役デビューを果たし、『竜宮 りゅうぐう』『ジゼル』『くるみ割り人形』の主役のほか、D.ピントレー『アラジン』ランプの精ジーン、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ベンヴォーリオ、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル/白ウサギなどを踊る。21年ファースト・ソリストに昇格。

マクベス<新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>

	4月29日、5月2日、4日、6日	4月30日、5月3日、5日
マクベス	福岡雄大	奥村康祐
マクベス夫人	米沢 唯	小野絢子



福岡雄大 FUKUOKA Yudai <プリンシパル>

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主役を踊る。12年よりプリンシパル。D.ビントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』、平山素子『春の祭典』でも高い評価を得る。11年中川鋭之助賞、13年舞踊批評家協会新人賞、18年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



米沢 唯 YONEZAWA Yui <プリンシパル>

愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオ、サンノゼバレエ団を経て、2010年に新国立劇場バレエ団に入団。11年『パゴダの王子』で初主役を務め、13年プリンシパルに昇格。初演した主な役にはW.イーグリング『眠れる森の美女』オーロラ姫、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのアリス、森山開次『竜宮 りゅうぐう』プリンセス亀の姫などがある。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞、18年舞踊批評家協会新人賞、20年芸術選奨文部科学大臣賞、橘秋子優秀賞、22年服部智恵子賞ほか受賞多数。



奥村康祐 OKUMURA Kosuke <プリンシパル>

大阪府出身。母・地主薫に師事し、09年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12年新国立劇場バレエ団に入団し、13年『ドン・キホーテ』にて主役デビュー。16年よりプリンシパル。古典作品やD.ビントレー『アラジン』、R.プティ『コッペリア』、M.フォーキン『ペトルーシュカ』主役のほか、W.イーグリング『くるみ割り人形』ねずみの王様、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのルイス・キャロル/白ウサギなどを初演している。10年文化庁芸術祭新人賞、14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞、22年芸術選奨文部科学大臣賞。



小野絢子 ONO Ayako <プリンシパル>

東京都出身。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、2007年に新国立劇場バレエ団に入団。08年『アラジン』の主役に抜擢され、その後もほとんどの作品で主役を踊る。11年プリンシパルに昇格。13年『アラジン』、14年『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。11年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14年服部智恵子賞、16年橘秋子賞優秀賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞。

## 公演概要

2022/2023 シーズン

### 新国立劇場バレエ団「シェイクスピア・ダブルビル」

夏の夜の夢<新制作>/マクベス<新国立劇場バレエ団委嘱作品・世界初演>

Shakespeare Double Bill - The Dream / Macbeth

芸術監督 吉田 都

#### 『夏の夜の夢』

振付 フレデリック・アシュトン  
音楽 フェリックス・メンデルスゾーン  
編曲 ジョン・ランチベリー  
美術・衣裳 デヴィッド・ウォーカー  
照明 ジョン・B・リード

#### 『マクベス』

振付 ウイル・タケット  
音楽 ジェラルディン・ミュシャ  
編曲 マーティン・イエーツ  
美術・衣裳 コリン・リッチモンド  
照明 佐藤 啓

指揮 マーティン・イエーツ  
管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団  
出演 新国立劇場バレエ団

#### 【公演日程】

2023年4月29日（土・祝）14:00  
2023年4月30日（日）14:00  
2023年5月2日（火）19:00  
2023年5月3日（水・祝）14:00  
2023年5月4日（木・祝）14:00  
2023年5月5日（金・祝）14:00  
2023年5月6日（土）14:00

※『マクベス』の一部に、流血表現がございます。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービス、バックステージツアーは当面休止させていただきます。

\*ロビー開場は開演 60 分前、客席開場は開演 45 分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 オペラパレス（京王新線 新宿駅より 1 駅、初台駅中央口直結）

【予定上演時間】 約2時間（休憩含む）

【ウェブサイト】 <https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/shakespeare-double-bill/>

【チケット料金（税込）】

席種	S席	A席	B席	C席	D席	Z席*
料金（税込）	13,200円	11,000円	7,700円	4,400円	3,300円	1,650円

\*Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

※Z席は、公演当日朝 10:00 から、新国立劇場 Web ボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚です。

※上記の方法での先着販売後、残席がある場合は、開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。

※電話での予約は承れません。

【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2023年2月11日（土・祝）10:00～14日（火）

新国メンバーズ先行販売期間：2023年2月12日（日）10:00～14日（火）

一般発売日：2023年2月23日（木・祝）10:00～

\*通常の座席配置での販売を予定しております。

\*政府及び東京都の判断により、イベント収容率の制限に変更が生じた場合は、途中でチケットの販売を停止する場合がございます。

【チケットのお求め・お問い合わせ】

<ウェブでの予約・購入>

新国立劇場 Web ボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>（PC、携帯共通）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>（PC、携帯共通）【Pコード：511-613】

イープラス <http://eplus.jp/>（PC、携帯共通）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（PC、携帯共通）【Lコード：31854】

<電話での予約・購入>

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

チケットぴあ TEL：0570-02-9999

\*本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡大防止対策をとって上演いたします。

新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い

[https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\\_017576.html](https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html)